

佐賀市長選挙公報

佐賀市選挙管理委員会

“オール佐賀”の市政を！ 古賀 しんすけ のお約束!!



1 市民の命と暮らしを守る

- ・災害を防ぐための、ハード整備と市民の連携強化
- ・AIなどデジタル技術の活用
- ・コロナウイルスなどの感染症に対応するため、人と施設を充実

4 歴史・文化とスポーツによる まちの活性化

- ・国スポ・全障スポに向けた県との連携
- ・中心市街地の再整備
- ・スケートボード、BMX等Xスポーツの拠点整備

2 働く場所を増やし、 人の賑わうまちづくり

- ・企業誘致にトップセールスで取り組み、2,000人分の雇用増
- ・日本マイクロソフト社との連携でデジタル人材育成
- ・JAや漁協と連携した農林水産業の活性化

5 住み慣れた地域で 安心して暮らせるまちに

- ・市民の移動手段(公共交通など)の充実
- ・公園など市民の憩いの場をさらに充実
- ・中山間地域の活性化

3 仕事場でも、地域社会でも、 女性活躍の環境づくり

- ・待機児童解消など子育て環境のさらなる充実
- ・佐賀駅周辺にテレワークサテライトオフィスを整備
- ・仕事場でも地域社会でも環境づくり

6 子どもの貧困、児童虐待、 いじめ問題への対応強化

- ・小中学校のデジタル教育充実
- ・市立図書館機能の拡充
- ・発達障がいへのトータルライフ支援
- ・子どもの貧困、児童虐待、いじめ問題に向けた取組

前 佐賀市地域振興部長

佐賀
市役所
34年の
実績!!



+ プラス1
市民の皆さんとの対話を重視し、
情報提供を徹底します

緊急
対応 新型コロナウイルス感染症により
疲弊したまちを元気に!

ぶれない、にげない、かたよらない。 **そこが大事。**

古賀 しんすけ

佐賀市長候補

プロフィール

- 昭和57年3月 佐賀西高等学校卒業
- 昭和62年3月 久留米大学商学部卒業
- 昭和62年4月 佐賀市役所入庁
- 平成16年4月 総務部企画課配属

佐賀市議会事務局、財政課長、総務部副部長、企画調整部長、地域振興部長など歴任

あなたの描く未来を、私の目指す

「市民が主役のSDGsまちづくり」

と一緒に実現していきましょう

市民が主役のまちづくり
8つの決意

1 洪水対策を強化します。

8月の大雨で佐賀市は大きな被害を受けました。現在の洪水計画を見直し、街中の河川・水路の改修とクリークを活用した流域治水を早急に進めます。

2 コロナ禍の経済回復を支えます。

コロナ禍の経済打撃が特に大きい飲食業・観光業等の事業者に対して、臨時的な市税見直しも含めた支援策を強化します。

3 次世代農林水産業・新たな産業を創ります。

4 市民による街中再生・賑わいづくり支援のための予算制度を創設します。

5 誰一人取り残さない教育・子育て支援を充実させます。

6 障害者・高齢者が暮らしやすいまちづくり・支援策を強化します。

7 山から海までの環境保全を推進します。

8 街中の安心安全対策を強化します。



のりゆき 馬場

佐賀市長候補

プロフィール

- 1961年 佐賀県鹿島市に生まれる
- 1986年 九州大学農学部卒業
- 1986年 農林水産省入省、政策立案、地方農政局勤務
- 1998年 在コロンビア大使館一等書記官
- 2010年 農林水産政策研究所 上席主任研究官
- 2011年 JICA個別専門家 ペルー国農業副大臣顧問
- 2015年 九州農政局北部調査管理事務所長、柳田学会理事
- 2016年 佐賀市副市長
- 2020年 九州農政局地方参事官(2021年7月退官)

佐賀市長選挙公報

佐賀市選挙管理委員会

あなたに / 佐賀市を /
よりそう、そしてよりよく。

子どもを育てやすく、子どもが育つ環境を。

国際経験と国内外の人脈、民間の経営者経験を活かし、
時代の変化に対応します!

7つの約束

- 1 子育て家庭のWi-Fi 利用無償化・医療費 助成範囲拡大**
- 2 クォータ制・パートナーシップ制の導入**
- 3 インターナショナルスクールの誘致・外国語教育の充実化**
- 4 国家戦略特区の積極的活用・行政手続きの簡易化**
- 5 多世代交流センターの創設・ふるさと納税 寄付額の倍増**
- 6 減災・防災の強化**
- 7 佐賀ブランドの強化・発信・承継**

詳細はホームページをご覧ください!

Facebook
堤ゆうじ事務所



堤ゆうじ後援会
ホームページ



しがらみのない立場で
佐賀市によりよい変化を
もたらします!



佐賀市長候補
堤ゆうじ
無所属・36歳

昭和60年佐賀市生まれ。堀江保育園、神野小、成章中、佐賀北高、九大法学部卒、東大法科大学院修了。25歳で弁護士、早稲田大学公共経営大学院で政治を学ぶ。世界10カ国で法律事務所を展開する事務所の創設者。

もっと良くしよう 農林水産!

- 農地、漁場、森林を守る! 激甚化する災害に国交省でのノウハウを総動員して対応!
- AIなどの最新技術で稼げる農林水産業を! 販路拡大やブランド化も個性的に
- もっと便利にラクに! 大規模農業化の推進と圃場整備事業の維持管理を継続します。

子育てパパの視点で、目指そう日本一!

- 待機児童ゼロ! 学童保育を拡充するための整備・予算取りをします。
- 犯罪にストップ! 「防犯カメラ」の設置費用を助成します。
- 多様性を育み、全ての子どもたちが輝く「インクルーシブ教育」を推進します。

豊かな文化都市と最新技術

- 佐賀空港をアジアの国際物流拠点にする「物流特区」構想を立ち上げます。
- ビッグデータを活用し、健康寿命が日本一の健康都市を目指します。
- 民間からCIOを公募・登用。これからの時代に対するICT大学を設置!

水害対策、プロの手腕を発揮します!

- 例えばAIで災害予測! オール佐賀市で「流域治水」を強化。
- 洪水緩和を検討。クリークやお濠の事前排水を強化し、安心を。
- 地域協働による「極門管理の連携」強化。高出力の排水ポンプを増設します!

コロナ対策! まったなし!!

- 打撃を受けた飲食、観光、商工業、農林水産業の方々に迅速に支援します!
- 医療・福祉従事者、エッセンシャルワーカーに手厚い支援を!
- コロナ後の反転攻勢! アフターコロナ「さがんまち経済戦略」を策定します。

坂井ひでたかプロフィール
昭和55年 誕生。佐賀市で幼稚園から高校まで育つ。白鳩幼稚園、佐大附属小学校、弘学館中高卒業
平成16年 東京大学法学部卒業
平成18年 慶應義塾大学法科大学院修了
平成21年 都内法律事務所弁護士業務。
平成26年 国土交通省に転身
激甚化する大規模水害の対策まちづくりのための
予算全般の策定
地域の交通課題の解決
自動運転や国家戦略特区など新たな制度設計

水害対策のプロ!!
さかいいいね
佐賀市を必ず良くしてみせる!

プラン
◆佐賀市に妻(佐賀北高卒)と長男(3歳)と在住
◆趣味・マラソン、バスケットボール、読書
◆尊敬する人物・鍋島直正 大隈重信 江藤新平
◆好きな言葉 志は高く、頭は低く



サカエるサガシは
サカイが創る!
坂井
ひでたか
41歳

佐賀市長選挙公報

佐賀市選挙管理委員会

新SAGAまちづくり提案

one まちの安全⇒NO! オスプレイ

軍事空港のない安全なまち 市民の生命と健康を守る
バルーンが似合う美しいまち 自然災害の予防対策

two ひとの安心⇒福祉! ファースト

コロナ禍の市民生活を守る 子育て支援・少子化対策
ひきこもり・孤独・孤立支援 社会的弱者の生活権を守る

three しごとの安定⇒雇用! サポート

佐賀空港と新幹線を繋ぐハブ空港 有明海湾岸経済特区圏
佐賀特産品グローバルブランド化 AIを生かした地域産業育成

four 田中とよじが考える佐賀の未来

①高齢者に優しいコンパクトシティ構想

ホームページ ②アジア健康福祉ツーリズム構想



③アジアの人材が集まる国際学園都市構想

④市民分権・職員分権によるまちづくり構想



佐賀市長候補

田中 とよじ

プロフィール 現 西九州大学健康福祉学部教授

- 長崎県佐世保市五島列島宇久島 生まれ
- 青山学院大学大学院法学研究科修士課程修了（法学修士）
- 東洋大学大学院社会学研究科博士課程単位修得満期退学
- 社会学博士、佐賀大学教授などを経て現職

- 専門分野：まちづくりコミュニティ社会学
- 行政経験：佐賀市行政改革推進会議副会長など
- 地域活動：兵庫町下村自治会長・下村公民館長

医師・細川ひろしの政策!

詳しくはWEB!



1. コロナワクチン即時中止! マスク、消毒不要!

安全性が確認されないまま、危険な物質が含まれているコロナワクチンの接種が進んでいます。医師として得た情報、コロナウイルスとは何か、真実を皆さんにお伝えします。

2. 少子化を止めます!

少子化対策として、出産祝い金を一人につき100万円支給します。また、経済的な理由でやむなく中絶を選択される方をなくすため、該当するご家庭は育児を佐賀市で全面的に支援します。

3. 発達障害対策に取り組みます!

発達障害は遺伝だけが原因ではなく、産後の対応で予防できる部分が多くあります。成長されたお子さんも十分に回復が可能です。産後、生後の対応を見直し、医師として未来を担う皆さんの命、健康を守ります。

4. 佐賀を積極的にPRします!

佐賀市に早稲田大学病院を創り、予防医学を世界に発信します。国際農業大学を創り、佐賀の安全安心な農産物・海産物・水を世界へ輸出します。交通利便性も向上させ、佐賀市への往来を増やすPR活動を実行し、佐賀の魅力、収入力アップを目指します。



佐賀市長候補

ひろし 細川

プロフィール

- 昭和61年：国立大分医科大学卒業
- 昭和63年：社会保険小倉記念病院 心臓血管センター循環器科
- 平成 5年：医学博士号取得
- 平成10年：医療法人保医福会理事長
- 現在、福岡県久留米市 一番街総合診療所 院長
- 政治団体 自立と共生 代表

自立と共生社会の 実現!



令和3年10月17日執行

佐賀市長選挙公報

佐賀市選挙管理委員会

佐賀市長及び 佐賀市議会議員選挙

投票日10月17日(日)

投票時間

午前7時から 午後8時まで

投票日当日、旅行や用務等で投票できない方は期日前投票を！
詳しくは佐賀市選挙管理委員会へお問い合わせください。

佐賀市選挙管理委員会 TEL0952-40-7330
E-mail:senkyo@city.saga.lg.jp